

文化観光課の目標（令和8年度）

文化観光課長 會田 知央

1 課の役割

文化観光課は、「観光まちづくり」を目的とし、観光の振興、歴史・文化遺産の利活用及びそれらの情報を発信する役割を担っています。また、「しすいハーブガーデン」、「酒々井コミュニケーションセンター」、「まるごとしすい」の管理運営を行っています。

2 個別事業とその目標

1 観光事業

町内外で開催されるイベントへの積極的な参加やSNS・地域情報紙を活用した効果的な情報発信を行い、町の認知度及び魅力向上を図ります。また、酒々井町公式Instagramにおいては、投稿企画の充実及び継続的な運用改善を行い、交流人口の増加につなげます。

2 コミュニケーションセンター事業

酒々井プレミアム・アウトレットの集客効果を活用し、町の観光・物産等の展示を行うとともに、「まるごとしすい」と連携し、来訪者へ町の情報を効果的に発信し、町のイメージアップ向上及び誘客の促進を図ります。

3 ハーブガーデン運営事業

施設の適切な維持管理を行うとともに、ハーブガーデンの今後の在り方について、周辺施設との関係性を踏まえ、庁内で横断的な検討を進めます。

4 まるごとしすい

民間経営の知見やノウハウを活用し、より効果的かつ効率的な運営を図るため、指定管理による管理運営を継続します。また、令和9年度以降の指定管理者の選定に向け、令和6年度から令和8年度までの運営実績及び効果を検証し、適切な評価に基づく再選考を行います。

5 まちの顔づくり推進事業

旧蒔家及び旧相川家の適切な維持管理を行うとともに、地域の活性化に資する利活用の推進に取り組みます。

旧蒔家については、一般の方々が町の歴史や文化に触れる機会を創出するため、見学会などのイベントを開催します。また、施設の利便性向上及び安全性確保のため、建物内への電気設備導入工事を実施し、施設環境の整備を通じて持続的な活用基盤を構築します。